

東員第一中学校建設事業

プロポーザル審査講評

令和6年3月

東員第一中学校建設事業プロポーザル審査委員会

東員第一中学校建設事業プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）は、東員第一中学校建設事業（以下「本事業」という。）に関して、「東員第一中学校建設事業プロポーザル募集要項等（令和５年１０月２日公表）」（以下「募集要項等」という。）に基づき、提案内容の審査を行い、優先交渉権者を決定しましたので、選定結果及び審査講評を報告します。

令和６年３月１８日

東員第一中学校建設事業プロポーザル審査委員会

1. 審査委員会の構成

審査委員会は、「東員第一中学校建設事業プロポーザル審査委員会設置要綱（令和 5 年 8 月 1 日公告第 136 号）」に基づいて設置し、下表記載の 7 名で構成しています。

(敬称略)

	氏 名	役 職	所 属 等
1	小林 慶太郎	委員長	四日市大学副学長
2	伊藤 秀樹	副委員長	一級建築士
3	島田 真也	委員	東員第一中学校長
4	小川 裕之	委員	副町長
5	日置 幸嗣	委員	教育長
6	岡本 幸宏	委員	教育委員会事務局長
7	末永 泰介	委員	建設課長

2. 審査委員会の審査経緯

日 程		項 目
令和5年	9月27日（水）	第1回審査委員会 ・委員長、副委員長選任 ・基本設計の確認 ・募集要項等（案）の審議
	10月2日（月）	募集要項等の公表
	10月10日（火）～10月13日（金）	募集要項等に関する質問の受付期間
	10月20日（金）	募集要項等に関する質問に対する回答
	10月25日（水）～10月27日（金）	参加表明書及び参加資格審査申請書類の受付期間
	11月1日（水）	参加資格審査結果の通知
	11月16日（木）・20日（月）	個別対話の実施
	11月24日（金）	個別対話結果の公表
	11月29日（水）～12月1日（金）	VE・CD 提案書類の受付期間
	12月8日（金）	VE・CD 提案審査結果の通知
	12月25日（月）	第2回審査委員会 ・個別対話結果報告 ・審査の手順及び進め方の確認 ・VE・CD 提案書に関する意見交換
令和6年	1月22日（月）～1月29日（月）	提案書類の受付期間
	1月29日（月）～2月2日（金）	提案金額及び提案書類の確認・提案書類の基礎審査
	2月5日（月）	応募事業者への事前質問
	2月9日（金）	応募事業者からの回答
	2月13日（火）	第3回審査委員会 ・プレゼンテーション及びヒアリング ・加点審査 ・優先交渉権者の選定 ・審査講評の作成

3. 審査

「東員第一中学校建設事業事業者選定基準書」（以下「選定基準書」という。）に基づいて、下記のように審査を実施しました。

- ・審査は、応募事業者から提出された参加資格審査申請書類に基づいて審査する「参加資格審査」と応募事業者から提出された提案書類に基づいて審査する「提案審査」の２段階で行いました。
- ・提案審査は、「参加資格審査」を通過した応募事業者を対象に「基礎審査」「加点審査」「価格審査」を行いました。
- ・加点審査、価格審査は、プレゼンテーション及びヒアリングを実施した後に、選定基準書の「評価基準」、「提案価格の点数化方法（価格点の算出方法）」に基づき、点数化を行い、合計点（総合評価点）を算出しました。

（１）参加資格審査

応募事業者から提出された参加資格審査申請書類に基づいて、募集要項に示す参加資格を満たしているかの審査を実施しました。

応募事業者：２グループ（受付番号１、受付番号２）

【参加資格審査の結果】

受付番号	参加資格審査の結果
１	適
２	適

（２）VE・CD提案審査

応募事業者から提出されたVE・CD提案書類に関して、「東員第一中学校建設事業VE・CD提案実施要領」に基づいて、VE・CD提案審査を実施しました。

VE・CD提案書類の受付：２グループ（受付番号１、受付番号２）

(3) 提案書類の受付

提案書類は、1 グループ（受付番号2）から受け付けました。

※受付番号1からは「応募辞退届」が提出されました。

(4) 提案審査（基礎審査）

提案書類の記載内容に関して、基礎的な事項（募集要項及び様式集等に出す提案書類の作成条件に違反事項がないこと、様式集に示す必要事項に未記載がないこと、募集要項に示す必要事項や要求基準書に示す要求基準の未達事項がないこと）を満たしているかを確認しました。

【提案審査（基礎審査）の結果】

受付番号	基礎審査の結果
2	適

(5) 提案審査（加点審査・価格審査）

審査委員会は、応募事業者のプレゼンテーション及びヒアリングを踏まえ、提案書類の記載内容について「評価基準」に基づき、加点審査を行いました。

【加点審査の得点】

受付番号	性能点（満点に対する割合）
2	265.43 点/400 点

【加点審査の評価結果（評価項目ごとの得点）】

1) 事業全体計画（計 150 点）

評価項目	配点	主な評価の視点	受付番号 2
事業実施方針 事業実施体制	60	①本事業の経緯・目的等を踏まえ、適切な実施方針が提案されているか。 ②本事業を円滑に実施するために町との連絡・協議体制や方法等が具体的に提案されているか。 ③本事業を効率的に推進できる実施体制が適切に提案されているか。 ④統括責任者及び各業務責任者は、本事業に関連するノウハウを有する人材を配置する計画になっているか。	42.86

評価項目	配点	主な評価の視点	受付番号 2
事業実施 スケジュール	40	①効率的かつ無理のない全体スケジュールが提案されているか。 ②スケジュールの進捗管理方法やスケジュール遅延リスクの未然防止対策が具体的に提案されているか。	25. 14
リスク 管理計画	30	①本事業の特徴を踏まえたリスク対策（想定されるリスクの抽出、リスクの未然防止策など）が明確に提案されているか。 ②リスクが顕在化した場合の有効な影響抑制策、事業継続策などが具体的に提案されているか。	18. 86
地域経済 への貢献	20	① 町内に本社・支店等を置く企業の活用について具体的に提案されているか。 ② その他、地域経済の活性化に資する取り組みが提案されているか。	14. 29

2) 設計計画 (計 200 点)

評価項目	配点	主な評価の視点	受付番号 2
コスト縮減の ための工夫	120	①基本設計の意図を十分に踏まえたうえで、工事費等を縮減するための効果的で合理的な方策が提案されているか。 ②基本設計の意図を十分に踏まえたうえで、ライフサイクルコストの低減を図るための効果的な提案がなされているか。 ③急激な物価変動下における有効なコスト抑制手法等の具体的な提案がなされているか。	85. 71
機能・性能の 向上・明確化	80	①基本設計書に定める機能・性能の向上を目的とした積極的な提案がなされているか。 ②基本計画書において明確化されていない事項に対して具体的な提案がなされているか。	45. 71

3) 施工計画 (計 50 点)

評価項目	配点	主な評価の視点	受付番号 2
造成工事計画 建築工事計画	50	①事業用地周辺への影響抑制策や事故防止を図るための安全対策が具体的に提案されているか。 ②施工に係る品質管理計画や安全管理計画が具体的に提案されているか。 ③実現性の高い工期短縮策や遅延防止策により、令和 8 年 12 月末までに確実に引渡しできる施工計画が提案されているか。	32.86

【価格点の得点】

受付番号	価格点評価用の提案価格 (税込)	得点
2	6,017,000,000 円	100 点

(6) 優先交渉権者の選定

審査の結果、「鴻池組グループ」を優先交渉権者と選定しました。

応募事業者 (グループ名及び構成員)
鴻池組グループ 代表企業：株式会社鴻池組三重営業所 構成員：株式会社梓設計中部支社 構成員：株式会社エイト日本技術開発三重支店

受付番号	総合評価
2	365.43 点

4. 審査講評（総評）

受付番号2の提案内容は、本事業の目的を正しく理解したものであり、基本設計図書の意図を踏まえたVE・CD提案がなされていた。特にDB方式の特徴を活かしたコスト縮減のための工夫や地域経済への貢献としての取り組みは、町が要求する水準を上回る優れた内容であった。短期間の公募スケジュールの中で誠意努力して提案書類を作成いただいたことに対して、敬意を表したい。

審査委員会では、応募事業者へのヒアリング結果や事業者選定基準書に基づく評価項目ごとの意見交換などを踏まえた加点審査を行い、受付番号2を優先交渉権者として選定した。

優先交渉権者には、資材調達の遅れや労務事情による建築スケジュールの遅れが心配される昨今の状況を踏まえて、計画的な資材確保・人材確保を進めることによって、事業に影響がないように努めていただきたい。

また、VE・CD提案に関しては、その影響等について町や学校と十分に協議を行い、本事業に取り組んでいただきたい。